

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

大腿骨頸部骨折で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する  
ご協力のお願いについて

項 目	内 容
1. 研究課題名	高齢者の全身麻酔で低血圧、低BISのいわゆる“Double Low”となる危険因子
2. 研究の対象者	2014年4月1日から2021年10月1日の間に、当院の整形外科で人工骨頭置換術（股関節）の治療を受けられた方
3. 研究期間	令和3年11月10日 ～ 令和4年6月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 麻酔科 研究責任医師：麻酔科部長 中筋正人
5. 本研究の意義・目的	手術中の平均MAP<75mmHgと平均BIS<45を同時に満たすDouble Low (DL)の患者は術後合併症が多い、入院期間が長い、死亡率が高いなど予後が悪いことが知られている。DLの危険因子がわかれば麻酔法の選択や術中管理に活かすことができると仮定して後ろ向き研究を行う。
6. 研究の方法	過去の診療録、麻酔記録を利用した観察研究
7. 研究に用いる試料・情報の種類	患者背景、術前血液検査、麻酔方法、手術中のバイタルサイン、麻酔薬の種類と投与量、手術中の出血・輸血・輸液量、術中血液検査、手術中の昇圧剤の種類と投与量、術後経過、在院日数など
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	研究責任医師の院内kind パソコン内にデータ保管し、院外の持ち出し、メールでのやり取りは行わない。研究発表後、5年間保管し、データ破棄の際には、複数名で完全にデータが消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	診療録、麻酔記録からデータ入力したのちに患者様の名前、ID、手術日を削除し識別コードで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり第三者へ知られたりすることはありません。もし研究にご自身の臨床データを提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 麻酔科 中筋正人
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 麻酔科 中筋正人 電話：06-6458-5821（代表）